

JA みづま だより

2024

1

月号

No.477

三瀬町農業協同組合





新年のごあいさつ



三潴町農業協同組合
代表理事組合長 江島 光二

明けましておめでとうございます。
組合員の皆様方には輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

令和5年の農業を巡る情勢につきましては、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に分類され、経済活動が徐々に正常化する中で、ロシアのウクライナ侵攻による不安定な国際情勢の影響でエネルギーや原料価格の高騰、加えて円安が進み、燃料や農業生産資材の価格が高騰する等、大変厳しい状況となりました。

そのような中、政府は食料安全保障の強化を図るため、基本法の改正及び関係政策の具体化に向けての検討を進めております。福岡県農業総合対策協議会は食料安全保障強化の実現に向けて、農政連推薦自民党国会議員に対して要請を行いました。

また、近年の異常な天候により、筑後地区では毎年内水氾濫が発生している状況にあります。そのような中、久留米地区の5JAと農政連5支部は、農業共済組合への大豆共済引受基準等に関する緊急要請を行う他、7月に発生した豪雨被害に対する緊急要請を久留米市長・市議会議長、地元選出の衆議院議員に行いました。(次ページ参照)

令和6年については、令和4年度から策定された中期経営計画の最終年度となります。

これまで以上に組合員・地域住民との信頼関係を強固にするため、全部門に共通する不断の自己改革の基本目標である「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」に役職員一丸となって取り組んで参ります。今後とも、JA事業に対してご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、この新しい年がより良い年となりますよう心より祈念いたしまして、新年のあいさつとさせていただきます。

代表理事組合長 江島 光二

代表理事専務 田中 義信

金融共済担当常務理事 野田 司



令和5年 緊急要請

●令和5年5月2日

大豆共済引受基準に関する緊急要請

要請者:久留米地区の5JA(みづま、福岡大城、ふくおか八女、柳川、みなみ筑後)、農政連5支部
要請先:福岡県農業共済組合

近年、大豆生育初期期間の記録的な降雨により、筑後地区においては、5年連続で筑後川流域をはじめ、県南地域を中心とした広範囲にわたる市町村に被害を受けております。

このようなか、福岡県では梅雨時期より前に播種が可能な新品種「ふくよかまる」を令和4年度から一般栽培を始め、筑後地区においても順次、現在の品種「フクユタカ」からの切り替えを図っていきます。

つきましては、以下の事項について特段の措置を講じていただきますよう、よろしくお願ひいたします。

1. 本県水田農業の主たる転換作物である大豆について、安心して栽培できるよう
に大豆共済引受基準特例の継続をお願いしたい。
2. 収入保険の基準収入金額の算定において、被害状況を配慮した算定が出来るよ
う、引き続き国への働きかけをお願いしたい。



農業共済組合への要請

●令和5年7月28日

令和5年7月豪雨被害に関する緊急要請

要請者:久留米地区の5JA(みづま、にじ、みい、くるめ、福岡大城)、農政連5支部
要請先:久留米市長・市議会議長、地元選出の衆議院議員

令和5年7月停滞する梅雨前線に暖かく湿った空気が流れ込んだ影響で九州北部の3県で、10日未明から線状降水帯が相次いで発生し「大雨特別警報」が発表されるなど記録的な降雨量となりました。この予期せぬ集中豪雨により、河川の氾濫や周辺の浸水、土砂崩れなどにより、大量の土砂と流木等によって農地をはじめ、河川、道路、農作物、農業用施設等に甚大な損害を与えました。

さらに、農産物の収量減少・品質の低下など二次的な被害の発生も予想されるなど、今後の農業経営と生活に大きな不安を抱いております。

つきましては、以下の事項について特段の措置と国および関係機関への積極的な働きかけを行っていただきますようよろしくお願ひいたします。

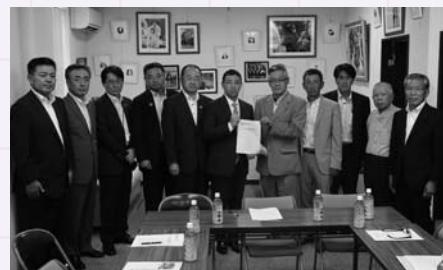
1. 一級河川の川底浚渫をはじめ、連続して被災している地域の排水機能強化に向けた各種対策を講じるよう、強く国や関係機関に働きかけるとともに、中小河川の整備徹底をお願いしたい。
2. 迅速な災害復旧並びに「激甚災害」の指定を講じていただきたい。
3. 被災した農地、農道・用水路等農業関連施設の復旧を図ると共に必要な財政処置を講じていただきたい。
4. ハウス等の園芸施設・水稻・果樹に甚大な被害が発生しており、被災農家が早期に農業経営を再開できるよう、農業共済金の早期支払いの対策を講じていただきたい。
5. 被災農家の販売収入減少に伴う生活資金の融資と共に既貸付農業制度資金の償還期間延長等の対策を講じていただきたい。



久留米市長への要請



市議会議長への要請



衆議院議員への要請

●令和5年11月13日

農業政策にかかる重点要請

要請者:福岡県農業総合対策協議会(福岡中央会、各連合会、県下20JA、農政連、青協、女性協)
要請先:農政連推薦 自民党国会議員

世界的な物流の混乱や円安などの影響により生産資材価格の高騰は続いている。生産者においては、今後、燃油・電気料金等の高騰も含め、十分に生産資材を調達できるか不安が広がっています。

加えて、今後、世界的な食料や資源の争奪戦がさらに激化することが見込まれる中、小麦・大豆をはじめ、多くの食料や資源を海外に依存する我が国の供給体制に不安が拡がっており、今まさに、将来を見据えた我が国の「食料安全保障」の強化が求められています。

政府は、昨今の我が国の農業をめぐる大きな情勢変化に対応し、食料安全保障を強化するため、令和5年6月に「食料・農業・農村政策の新たな展開方向」を策定し、関係政策の具現化に向けた検討を進めております。

こうした取り組みを力強く後押しするとともに、将来にわたる食料安全保障の強化に向け、以下の事項の実現を強く要請いたします。

1. 食料安全保障の強化や再生産に配慮した適正な価格形成の実現と国民理解の醸成・行動変容などをお願いしたい。
2. 生産資材の安定供給体制の確立と生産資材対策の措置などをお願いしたい。
3. 7月豪雨での農業被害対策や麦作農家の収入減少対策をお願いしたい。

11/13

米品位格付検査

カントリーエレベーターでは、米の品位格付検査を行いました。

農産物検査員が、個人の荷口ごとに抽出したサンプルの形質、未熟粒、被害粒の割合等を一つ一つ肉眼で確認しました。

令和5年度の品質について検査員は「高温障害やカメムシ被害等が見られたが、品質は2等と例年並み」と評価しました。

町内では「峰の雪もち」「夢一献」「ヒノヒカリ」「ヒヨクモチ」約354ヘクタールを作付けしており、荷受重量は合わせて約2,788トンでした。



格付けを行う検査員

11/16

いきいき講座で饅頭作り

女性部は、久留米市城島町の喜久屋饅頭店3代目 宮原義彦さんを講師に迎え、和菓子作り教室を開きました。

今回は薄皮饅頭と黒糖饅頭の2種類の薬饅頭を作りました。薬饅頭とは膨張剤を使って生地を膨らませる蒸し饅頭の一種で、小麦粉、白砂糖、黒糖以外にベーキングパウダーや重曹を使用して白と黒の生地を作り、あんこを包んで蒸し上げます。

蒸し器で10分ほど蒸し、蒸気の隙間から熱々の薬饅頭が姿を現すと、一同は感嘆の声をあげ、「売り物のように上手にできた、きれいに膨らんですごく美味しいそう」と嬉しそうに話していました。

女性部では、以前から和食や和菓子作りを学びたいという要望が多くあり、今回23名が参加しました。

女性部の内田美智子部長は、「今後も女性部として和食文化を次世代に継承していくべく、地元の職人の力を借りながら活動を続けていく」と話しました。



職人芸に見入る女性部員



熱心に作り込む受講者

11/22

高良大社に新米を奉納

JJAでは、献米世話人として久留米市御井町の高良大社に新米「ヒノヒカリ」120キログラムを奉納しました。

奉納した新米は、新嘗祭でご神前に供えられます。

新嘗祭は、全国の神社で行われる新穀感謝の祭りで、高良大社には近郷各地から新米が奉納され、令和5年の豊かな稔りへの感謝を申し上げています。



新米を奉納する江島組合長㊎

スポットライト

いちご部会長 生津千吉さん

町内では、イチゴ「博多あまおう」の収穫時期を迎えています。

今回はいちご部会長の生津千吉さんを取材しました。

現在、生津さんは約28アールのイチゴの栽培を行っています。

生津さんがイチゴの栽培を始めたのは23年前。両親の高齢化をきっかけに会社を退職して就農することを決意しました。就農当初は両親が行っていた米・麦をそのまま手伝う形でしたが、農業経営の多角化を目指して、イチゴの栽培を始めました。

生津さんは今後の目標について「家族のためにも、さらに面積の拡大を行い、所得向上を目指す」と語りました。また、いちご部会長として「新規就農者への声掛けや、品質向上のための講習会を引き続き行い、大きくて甘いイチゴを消費者に届けられるよう日々研鑽していく」と意気込みを話しました。



収穫作業に精を出す生津さん夫婦



良質なイチゴに笑顔の生津さん

11/15

イチゴ初出荷

町内では、イチゴ「博多あまおう」の収穫時期を迎え、出荷初日である11月15日、集荷場にイチゴが次々と運び込まれました。

いちご部会の生津千吉部会長と江島組合長は、検査員に「消費者に喜ばれるイチゴを届けられるようしっかりと検査を頑張ってほしい」と激励の言葉を送りました。

運び込まれたイチゴは検査員が出荷規格の検査を行った後、福岡大同青果へと出荷されました。

令和5年産は生産者数56名、作付面積約9.7ヘクタールで出荷数量400トンを目指します。



一つ一つ規格の検査を行う検査員



今年初出荷のイチゴに笑顔の部会三役

12/6

第4回イチゴ指導者向けデータ駆動型農業セミナー開催

福岡県主催の農業セミナーをJAの本所で行いました。

これは、イチゴの単収向上を図るために、生育や環境のデータを活用して最適な栽培管理を指導できるように開催しているもので、今回は、県内JAの営農指導員や普及指導センター職員28名が出席しました。

セミナーでは、講師からかん水管理について、植物体の観察とともに、ほ場の水分状態や日射量の観測データを基にした調整が重要であると説明があり、参加者は今後の業務に活用するため、真剣に説明を聞いていました。



かん水管理について説明を聞く参加者



体を動かすためのヒント 手軽に体操

日本体育大学准教授●伊藤 由美子

仕事の合間に気分転換しませんか？

新しい年の始まり、皆さんはいかがお過ごしですか？

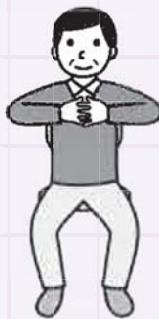
生涯を通じた心身の健康を考えた場合、運動のみならず、食生活にも気を配りたいですね。1月は、おせち料理や七草がゆなど、行事にまつわる料理があります。伝統行事やお祝いのときにいただく料理には、家族の幸せや健康などを願う意味が込められています。新年の抱負とともにご自身の健康面についても目標を立ててみてはいかがでしょうか。

さて、仕事始めを迎えたものの、倦怠（けんたい）感や眠気など、不調を感じることはありますか？一日の始まりに朝日を浴びて、幸せホルモンの「セロトニン」を活性化させ体の調子を整えましょう。今回もいすに座りながらできる運動を紹介します。仕事の合間に体を動かして気分転換を図ってくださいね。今年も健康で幸せな毎日が過ごせますように。

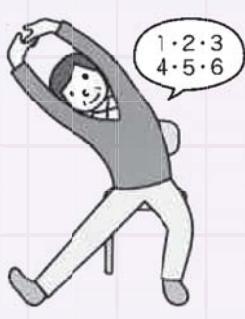
7つの部位を使った
体操プログラム
「The Taiso
(ザ・タイソウ)」は
コチラ



レッツ、トライ！ 体側を曲げ伸ばす運動



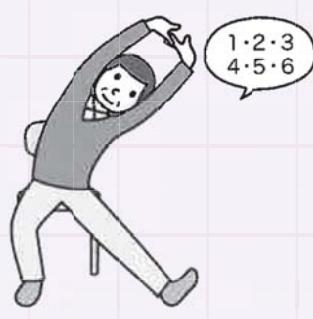
(1)いすに座り、手を組んで準備します。



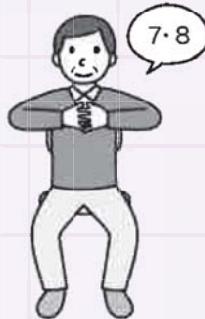
(2)手のひらを返して上に向か、両腕を伸ばしながら体側（体の側面）を曲げ伸ばします。同時に脚もストレッチしましょう。



(3)(1)の姿勢に戻ります。



(4)反対側も同様に、両腕を伸ばしながら体側を曲げ伸ばします。同時に脚も伸ばします。息を吐きながら行ってみましょう。



(5)(1)の姿勢に戻ります。



脳トレ！ 手足の体操

健康生活研究所所長●堤 喜久雄

指先マラソンで脳への血行を促進

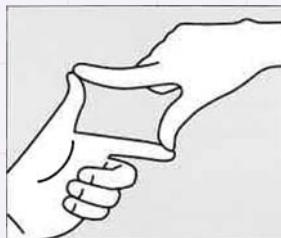
寒い季節は外に出るのもおっくうになります。活動不足を補うためにも、効率良く短時間で血行を促進できる体操をご紹介します。

手首も回転させ、指先をこすり合わせながら動かします。脳の血流をアップさせ、創造力や記憶力も高める効果が期待できます。

繰り返し行う習慣を身に付け、脳の若さを保ちたいですね。ゆっくりで構いませんので、正確な動作を心がけましょう。慣れてくると楽に動かせるようになりますよ。

いずれかの指先を合わせる

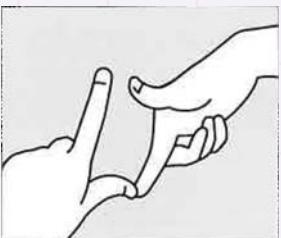
(1)～(5)の動きを5回繰り返します。



(1)右手の人さし指と左手の親指、右手の親指と左手の人さし指を合わせます。



(2)右手の人さし指と左手の親指は支点として付けたまま、右手の親指と左手の人さし指を離します。



（3）

（4）



(4)右手の親指と左手の人さし指は奥へ、左手の親指は手前へ回転させ、上で指先同士を離します。



(5)右手の人さし指は奥へ、左手の親指は手前へ回転させ、上で指先同士を離します。

ポイント | 1セット5秒程度の速さで練習し、少しづつ速く動かしてみましょう。



おせち料理は長寿食

昔はお正月が来ると、誰でも1歳、年を取りました(数え年)。その年取りを祝って、年神様と一緒にいただくのが「おせち料理」。

おせち料理には、タイやエビなど普段は口にできないいたくな料理が、何段もの重箱に山盛り。

祝いさかなの中でも重視されてきたのが魚卵類で、何種類か必ず用いられています。数の子やすじこ、イクラ、たらこなどで、中でも重要なのが数の子。ニシンの卵巣を加工したものです。数の子という呼び名はニシンの別名の「カド」の子がなまつたのですが、卵の数が多いことに由来するという説もあります。

数の子の色が黄金色で、しかも卵の数が多いことが、山と積まれた金銀財宝を表しています。正月にふさわしいおめでたい料理として欠かせません。卵の数が多いことはたくさんの子宝につながり、子孫繁栄に結び付けられてきました。

おせち料理に用いられるサケの子のイクラやすじこ、それにスケソウダラの卵巣を塩に漬けたらこ、ボラの卵巣で作ったからすみ、ウニなども色彩、数の多さが商売繁盛につながっています。

これらの魚卵は美味なだけではなく、タンパク質が多く、ビタミンDやミネラルの亜鉛も含まれています。いずれも、インフルエンザや風邪などの感染症を防ぐ上で欠かせない免疫力を強化する働きがあります。

イクラとすじこの赤い色素はアスタキサンチンという抗酸化成分で、脳や体の酸化を防ぐ成分として若返りにも役立ちます。イクラとすじこのどちらにも血液をサラサラにしたり、物忘れを防ぐ成分も多く、お肌の若さを保つビタミンAもたくさん含まれています。

おいしい、おいしい、今年の新米ご飯。

そのまま食べても喉が鳴るのに、イクラをたっぷりのせて口に運びます。新米ご飯のほんのりした甘さをイクラが引き立て、夢中で3杯も平らげてしまいました。



～久留米税務からのお知らせ～

令和5年分の申告期限と納期限

○所得税及び復興特別所得税・贈与税…令和6年3月15日(金)【※振替日:令和6年4月23日(火)】

○消費税及び地方消費税……………令和6年4月 1日(月)【※振替日:令和6年4月30日(火)】

※振替納税をご利用の場合

自宅からe-Taxでらくらく申告＆納税!

お持ちのスマホとマイナンバーカードがあれば、

国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」を活用して、

自宅から確定申告が可能です。

- ・画面の案内に沿って入力するだけ!
- ・青色申告決算書・収支内訳書も作成可能!

- ・振替納税やスマホアプリ納付などの
キャッシュレス納付利用で納付も自宅から可能に!

[作成コーナー](#) 



詳しくはコチラ→
キャッシュレス納付



申告書の作成・相談を希望する方

久留米税務署では、確定申告会場を2月16日(金)から開設します。※土・日曜日及び祝日は休みです。

【受付時間】午前9時～午後4時 ※会場へ入場するには、入場整理券が必要です。

→国税庁LINE公式アカウントを「友だち追加」すると、日時指定の入場整理券の入手が可能!

(当日会場でも配布しています。)

※「入場整理券」の配布状況によっては、午後4時前に受付を終了する場合があります。

事前にマイナポータル連携しておくとさらに便利に!

医療費などの集計や入力の手間が大幅に省略できます。

マイナポータル連携特設ページはこちら→
※設定に数日かかるため、あらかじめ
ご自宅で連携を!



土曜朝市開催のお知らせ

みづまの里農産物直売所では、1月20日(土)に土曜朝市を開催いたします。直売所会員が作った新鮮野菜や漬物等の加工品、みづまの光グループの蒸したておこわ、手羽先・手羽元の唐揚げ等を販売いたします。ぜひお越しください。

【日時】令和6年1月20日(土)8:30 ~ 12:00

【場所】犬塚購買店

【お問い合わせ先】資材課 TEL:0942-64-4373

※犬塚購買店と資材集約センターは通常営業をしておりますのでご利用ください。

【新型コロナウイルス感染症対策】

・咳や熱等で体調不良の方は来店をご遠慮ください。

※感染状況により中止とさせていただく場合がございます。

中止する場合はホームページでお知らせいたします。



子育て応援!

定期積金キャンペーン

「生活必需品セット」
プレゼントだゾウ♪



期間:R6年2月1日~R6年3月31日

- 1.ご指定いただいた通帳から自動で積立てされます！
- 2.満期がきたら自動で通帳に入金！
- 3.印鑑と身分証があれば作れます！

~条件~

1. 桃納金の引落し口座からの振替、新規開設の方
2. 掛込金額:5,000円以上 期間:2年以上

詳細は貯金窓口までお尋ねください♪

TEL:0942-64-2212

13の人権の課題

その13

★その他の人権問題

ホームレス、性的指向、性自認、人身取引、東日本大震災に起因する人権問題など、さまざまな立場の人の人権に目を向けましょう。地域社会が協力して人権を侵す行為を許さない意識を広め、偏見や差別をなくして、誰もが健康で文化的な生活が営める社会にしましょう。



三潴町農業協同組合

〒830-0102 福岡県久留米市三潴町田川211
ホームページ:www.ja-mizuma.or.jp

お問い合わせ

(0942)
64-2211